

## 厚生労働大臣「功績賞」を受賞して

平成27年7月3日、厚生労働省において厚生労働省安全衛生部長の土屋様より功績賞の授与をしていただきました。

功績賞の受賞に際しまして、公益社団法人日本保安用品協会様を始め、会員会社の皆様より多大なご指導、ご鞭撻をいただきましたこと、心より感謝御礼申し上げます。

功績賞とは、安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体、関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人と表現されており、誠に身に余る光栄でございます。

創業以来、弊社は保護帽、安全带を中心とした安全衛生保護具の製造販売、隧道工事で求められる換気に必要な送風管の製造及び換気設計と環境対策、そして通信機器による安全の可視化、情報共有化などを行って参りました。又、作業現場における安全教育、保護具の点検など、メーカーとしての立場にとどまらず、現場に密着した様々な安全の提案に力を注いでまいりました。

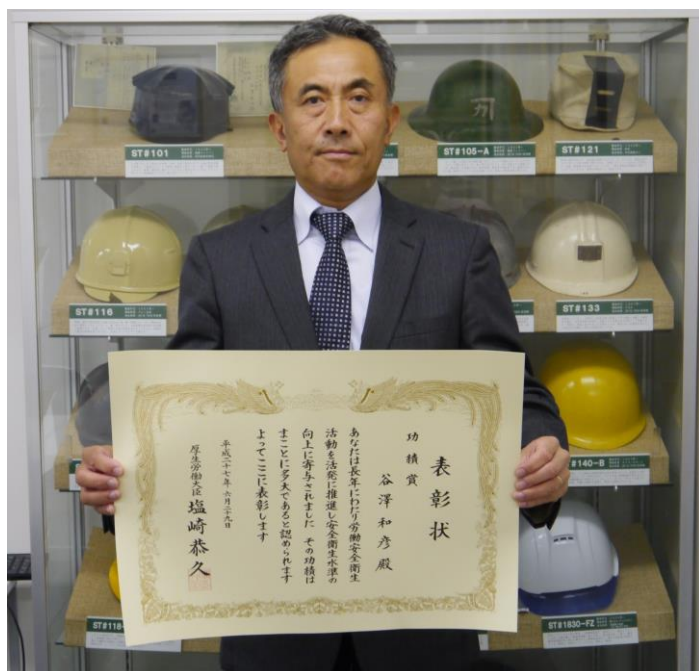
保護帽の安全性能につきましては、安全性能の向上に加え、軽量化、そして装着性などの付加価値に力を入れ、一層の安全性と快適性を追及し、メーカーとして、製品の品質が常に一流であることを目指して参りました。又、迅速に現場に赴き、さまざまな問題を解決すべく、頼られる安全屋になることを大きな柱といたし、今日に至っております。

このような地道な努力と成果につきましてご評価をいただいたものと、心より感謝いたしております。

これからの日本は深刻化する高齢化の中、労働人口の高齢化も同様に加速するものと思われます。当然ながら、従来の考え方の継続では労働災害の増加を防ぐことは難しくなります。保護具はどこまで進化できるのか、そして如何にして現場を理解し、現場に貢献するか、これからの課題は山積みです。来るべく社会に対し、安全のハード、ソフト両面で、一層貢献できる安全屋を目指して精進して参る所存です。

この度は、誠に有難うございました。

一般社団法人 日本ヘルメット工業会 代表理事 谷澤 和彦  
(株式会社 谷沢製作所 代表取締役社長)



功績賞表彰状とともに